

# 令和6年度 第4回 西気賀小学校運営協議会

日時：令和7年 2月14日（金）15:15～16:15  
場所：西気賀小学校 音楽室



全校 もちつき



持久走記録会

## 運営協議会次第（15:15～16:15）

- 1 資格確認、議事録確認
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議長の選出（出席した委員の中から互選）
- 5 前回会議録確認（教頭）
- 4 熟議（議長：縣 智美 委員、記録：教頭）
  - (1) 学校評価アンケートの結果より【15分】
  - (2) 令和7年度の学校経営方針について【15分】
  - (3) 学校運営協議会の自己評価について【15分】
- 5 その他
  - (1) 夢育やらまいか事業の報告
- 6 連絡事項
  - (1) 令和7年度協議会委員の確認
  - (2) 令和7年度協議会日程（予定）
    - ① 5／15（木） ② 7／25（金） ③ 11／20（木） ④ 2／13（金）

【時間は、いずれも14:00～16:00頃の予定】

R6年度学校評価

「①かなりあてはまる②あてはまる③あまりあてはまらない④あてはまらない」の4項目で評価。数値は、肯定的評価(①②)した人数/全体の人数。

主体的に学ぶ(知)			1学期末	2学期末
1	児童	今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	23/25	19/24
	保護者	お子さんは、今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	22/24	17/20
	教職員	子供たちは、今まで学習したことや経験したことを使ったり、友達と相談したりして、自分で考えようとしている。	7/7	7/7
2	児童	自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	23/25	19/24
	保護者	お子さんは、自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	19/24	18/20
	教職員	子供たちは、自分の考えと比べて友達の発表を聞き、友達の意見につなげて自分の考えを発表しようとしている。	5/7	6/7
3	児童	学習で「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しみにしていることなどを、発表したり、ノートに書いたりしている。	22/25	21/24
	保護者	お子さんは、学習して「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しみにしていることなどを、家庭で話している。	22/24	18/20
	教職員	子供たちは、学習して「分かったこと」「できるようになったこと」や、学習で楽しみにしていることなどを、発表したりノートに書いたりしている。	7/7	7/7
4	児童	タブレットPCを活用して学習する際に、自分の考えを生かしたり深めたりしている。	24/25	20/24
	保護者	お子さんは、タブレットパソコンを活用した学習で自分の考えを生かしたり、深めたりしていることを家庭で話している。	22/24	14/20
	教職員	子供たちは、タブレットパソコンを活用した学習で自分の考えを生かしたり、深めたりしている。	7/7	7/7
	教職員	自分は、子供たちがタブレットパソコンを活用できるような授業を意図的に行っている。	7/7	7/7
5	児童	タブレットPCを活用することは、将来に役立つと思う。	24/25	23/24
	保護者	タブレットパソコンを活用することは、お子さんの将来に役立つと思いますか。	24/24	20/20
6	児童	学校の先生は、自分で考えたり話し合ったりできるように、具体物や体験活動を取り入れたり、生活に生かせるような課題を取り上げたりするなど、授業の内容を考えてくれている。	23/25	19/24
	保護者	教職員は、子供たちが自分事として学習に取り組むことができるように、具体物や体験活動を取り入れたり、生活場面を意識した課題を設定したりするなど、授業を工夫している。	23/24	20/20
	教職員	自分は、子供たちが自分事として学習に取り組むことができるように、具体物や体験活動を取り入れたり、生活場面を意識した課題を設定したりするなど、授業を工夫している。	7/7	7/7
7	児童	家の人は、自分(子供)の学習に関心を持ち、進んで学習に取り組むことができるように、助言したり、宿題に取り組む様子や内容等を見たりしてくれている。	24/25	24/24
	保護者	家庭では、お子さんの学習に関心を持ち、家庭学習が自ら学ぶ学習になるように、助言したり、宿題に取り組む様子・内容等を見届けたりしている。	23/24	19/20
	教職員	自分は、子供たちが学習に関心を持ち、自ら家庭学習に取り組むことができるように、家庭学習のしかたや内容について、助言したり、良い取り組みを紹介したりしている。	7/7	7/7
	教職員	保護者は、子供たちが学習に関心を持ち、家庭学習が自ら学ぶ学習になるように、助言したり、宿題に取り組む様子・内容等を見届けたりしている。	6/7	7/7

考察(知)

○「項目1」について1学期と比べ、児童の肯定的評価が特に高学年が減少している。内容も複雑になってなかなか自力で考えることが難しくなってきたと考えられるので、ヒントカードなどを利用して、少しでも一人学びの充実が図れるように工夫していきたい。「項目2」の肯定的評価は1学期と比べ、児童は減少しているが保護者は増えている。自分の考えを発表しているが、友達の意見につなげられていないと感じている児童がいると考えられる。子供たちに自分の考えとの共通点を見い出させたり、関連付けさせりながら話し合いを深めさせていきたい。

○「項目3」の児童・保護者ともに1学期とほぼ同様である。学習の最後の「振り返り」が子供たちに定着してきた結果だと考えられる。今後も、「次につながる自分の学びの振り返り」となるように、教師が子供の学びを価値付け紹介したり、よりよい振り返りを示したりすることで、自分事として学習を振り返ることができるようにしていきたい。

○「項目4, 5」について昨年度同様、タブレットの必要性を児童・保護者ともに感じていことが分かるので、今後も研修等で活用方法を学んでいきたい。しかし、1学期よりも児童がタブレットについての学習を家庭で話している割合が減っている。タブレットの使用が当たり前になってきて、児童が使用している様子を伝えなくなったように思われる。学校として発信していくことも考えていきたい。

○「項目6」の項目は、児童・保護者の肯定的評価は高いが、否定的な意見が1学期に比べ増えている。課題の設定が児童の実態と合っていないときがあると考えられるので、カリキュラム・マネジメントをしっかりと行い、児童の生活の実態に合わせた単元構想を考えたり、児童が興味をもてるような課題を設定したりしていきたい。

○家庭学習に関する「項目7」は、肯定的評価が高い。多くの保護者が子供の学習に関心を持ち、自ら学ぶ家庭学習となるように子供の支援をしてくださっている。学校と家庭と連携して子供たちを育てていくことは大切なことなので、今後も個別に連絡を取り合い、学校の様子を伝えたり家庭での学習状況を確認したりしていきたい。

自分らしく輝く(徳)			1学期末	2学期末	
8	児童	自分や友達のよいところや頑張っていることを見付け、きらっとカードに書いたり発表したりしている。	24/25	21/24	
	保護者	お子さんは、自分や友達のよいところや頑張っていることを、家庭で話している。	23/24	17/20	
	教職員	子供たちは、自分や友達のよいところ・頑張っていることを見付け、書いたり発表したりしている。	7/7	7/7	
9	児童	学習や遊びなどの場で、進んで友達と関わっている。	24/25	22/24	
	保護者	お子さんは、学習や遊びなどの場で、進んで友達と関わろうとしている。	23/24	19/20	
	教職員	子供たちは、学習や遊びなどの場で、進んで友達と関わろうとしている。	7/7	7/7	
10	児童	自分の生活をよりよくしようと、生活を見直したり、明日葉カードの目標にして粘り強く取り組んだりしている。	22/25	22/24	
	保護者	お子さんは、自分の生活をよりよくしようと、生活を見直したり、目標に向かって粘り強く取り組んだりしている。	21/24	18/20	
	教職員	自分は、子供たちの生活をよりよくしようと、生活を見直させたり、目標に向かって粘り強く取り組むことができるように、励まし支援したりしている。	7/7	7/7	
11	児童	学校の先生は、できること・得意なことが増えるように励ましたり、頑張ったことやよい行いを認めたりしてくれる。	23/25	20/24	
	保護者	教職員は、子供たちができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。	23/24	20/20	
	教職員	自分は、子供たちができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。	7/7	7/7	
12	児童	家の人は、できること・得意なことが増えるように励ましたり、頑張ったことやよい行いを認めたりしてくれる。	24/25	24/24	
	保護者	家庭では、お子さんができること・得意なことを増やし、自分のよさを見付けられるように、励まし支援している。また、よいところを認めている。	23/24	19/20	
	教職員	家庭では、子供たちのできること・得意なことが増えるように、励ましたり支援したりしている。また、子供たちのよいところを認めている。	7/7	7/7	
考察 (徳)	<p>○「項目8」は、1学期と比べると肯定的評価は多いが、否定的な評価が若干増えている。活動としては、「ほめほめウイーク」を設け、「きらっとカード」を使って、友達のよさをみんなで見付けたり、自分のよさを友達に認めてもらったりした。また、毎月一回の「自分を見つめる日」には、「自分らしさの花」づくりをして、自分の頑張りを認める機会にした。しかし、なかなか自分や友達のよさに気付けない児童もいるので、教師側からの働きかけを意識していきたい。</p> <p>○「項目9」は、児童と保護者はともに1学期とほぼ同様の肯定的な評価である。35分間の昼休み時間にボールや固定遊具を使った外遊びを楽しんだり、図書室で本を読んだりなど、思い思いに過ごす姿が見られている。さらに今年度は、全校代表委員会を経て、全校遊びを実施した成果であると考えられる。今後も、学期に1回の縦割り遊びや全校遊びを計画・実践することで、多くの友達と関わるといふ小規模校のよさを発揮できるようにしていきたい。</p> <p>○「項目10」は、児童と保護者はともに1学期とほぼ同様の肯定的な評価である。明日葉カードに掲げた目標を達成しようと努力している子供たちの頑張りが保護者にも伝わっている表れである。今後も、学校からの発信力を高めることで、子供たちのよい表われや頑張りの様子を学校と家庭で共有できるようにしたい。</p> <p>○1学期に比べ、児童の「項目11」における肯定的に評価が減少している。「項目12」については、1学期とほぼ同様である。学校として児童の自己効力感を高めるためにいろいろな取り組みを行っているが、より一人一人を見て声を掛けていく必要がある。それとともに、学校でのよい表われや頑張りの様子を積極的に家庭に伝え連携することで、子供たちが自分に自信をもち「自分らしく輝く子」を目指していきたい。</p>				

健やかな心・体をつくる(体)			1学期末	2学期末	
13	児童	毎月の挨拶のめあてを意識して、自分から進んで挨拶している。	22/25	21/24	
	保護者	お子さんは、自分から進んで挨拶している。	19/24	17/20	
	教職員	子供たちは、毎月の挨拶のめあてを意識して、自分から進んで挨拶している。	7/7	7/7	
14	児童	学校では、自分らしく、元気に生活している。	22/25	21/24	
	保護者	お子さんは、自分らしく、元気に学校生活を送っている。	23/24	19/20	
	教職員	子供たちは、自分らしく、元気に生活している。	7/7	7/7	
15	児童	朝・昼休みや体育の授業、チャレンジ運動では、体を動かすことを楽しんだり、自分の目標をもって運動したりしている。	23/25	21/24	
	保護者	お子さんは、体を動かすことを楽しみ、目標をもって運動に取り組んでいる。	24/24	19/20	
	教職員	子供たちは、朝・昼休みや体育の授業、チャレンジ運動では、体を動かすことを楽しんだり、自分の目標をもって運動したりしている。	7/7	7/7	
16	児童	毎日、早ね・早起きをしたり、朝ごはんを欠かさず食べたりしている。また、メディアについての約束を守って生活している。	21/25	19/24	
	保護者	家庭では、早ね・早起きを呼び掛けたり、朝食を食べさせたりしている。また、メディアについての約束事を決め、守らせている。	23/24	20/20	
	教職員	子供たちは、毎日、早ね・早起きをしたり、朝ごはんを欠かさず食べたりしている。また、メディアについての約束を守って生活している。	7/7	7/7	
考察 (体)	<p>○「項目13」の肯定的評価が、児童は1学期とほぼ同様で、保護者は増加している。学校では、毎朝正門などに教師が立って挨拶したり、「あいさつ週間」の取り組みを通して職員室や各教室への挨拶を習慣とする児童が増えたりして、朝の校内には挨拶の音が響き渡っていた。今後は、挨拶の取り組みが消極的な児童に重点的に声を掛け、全校児童の気持ちのよい挨拶の音が響く学校を目指していきたい。</p> <p>○「項目14」の肯定的評価は、児童、保護者ともに1学期とほぼ同様である。これは、日頃の教育活動や児童理解の成果だと考えられる。しかし、その反面否定的な評価の児童も若干名いる。その子供たちの評価が変わるよう個別の支援に心掛け、全児童が楽しいと思える学校にしていきたい。</p> <p>○「項目15」の肯定的な評価は児童・保護者ともに1学期とほぼ同様である。昼休みには運動場で遊ぶ子供が多く見られ、チャレンジ運動で行っている種目にも、多くの子供たちが楽しみに取り組んでいた。しかし、運動に苦手意識がある児童もいるので、そんな児童でも運動を楽しめるように今後も活動を工夫していきたい。</p> <p>○「項目16」の肯定的評価は、保護者が1学期同様高い評価であるが、児童は若干減っている。学校では、養護教諭を中心に行っている「すこやかチェック」で児童への啓発を行っている。「早ね」「朝ごはん」「メディア」とテーマを月ごとで絞り1週間実施する中で、すこやかチェックに「げんきポイント」を設定し、称揚することで目標達成目指して努力している様子がうかがえる。しかし、まだメディアについては、遅くまでYouTubeなどの動画を視聴したりゲームをしたりといった生活の乱れが高学年だけでなく低学年にも見られ、朝気持ちよく起きられない・授業に集中できないことへつながっている。今後もメディアとのよりよい付き合い方を子供自身が考える機会を設けていきたい。</p>				

学校運営・学校体制・PTA等			1学期末	2学期末
17	児童	先生は、いじめがないように、話を聞いてくれたり、助けたりしてくれる。	23/25	21/24
	保護者	教職員は、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでいる。	24/24	19/20
	教職員	自分は、いじめ未然防止に努めている。	7/7	7/7
18	保護者	学校は、お子さんのことについて相談がしやすい。	23/24	19/20
	教職員	自分は、子供たちにとってよき相談相手となったり、保護者の要望に適切に対応したりしている。	7/7	7/7
19	保護者	家庭では、便りやホームページ、その他の方法で、学校の情報を得ることができている。	24/24	20/20
	教職員	自分は、学校の情報や子供の様子を、適切な方法で保護者や地域に発信している。	7/7	7/7
20	保護者	学校は、子供たちの安全確保のための取組を十分行っている。	24/24	20/20
	教職員	自分は、子供の安全確保のための取組が十分にできている。	7/7	7/7
21	児童	午前中4時間・午後2時間授業をするより、午前中5時間・午後1時間授業の方がよい。 (低学年⇒午前中4時間・午後1時間授業より、午前中5時間・午後は授業なしの方がよい。)	17/25	23/24
	保護者	学校は、午前中5時間授業のよさを生かして、教育活動を行っている。	22/24	19/20
	教職員	午前中5時間授業は、教育的効果がある。	7/7	7/7
考察	<p>○「項目17」は、いじめ防止の取り組みとして今年度から新設した設問である。肯定的な評価は、児童・保護者ともに高い評価を得ている。これは、学校として一つ一つの出来事に丁寧に対応してきた成果であると考えられる。しかし、まだ否定的に評価している児童・保護者が一定数いる。全員が安心して学校生活を送ることができるように、一人一人を大切に、寄り添いながら対応していきたい。</p> <p>○「項目18」は、1学期とほぼ同様の肯定的な評価を得た。教育活動について、保護者の皆様には御理解・御協力をいただき、大変感謝している。今後も、学校と家庭が思いを共有することで、社会に開かれた教育課程の実現を図っていきたい。</p> <p>○「項目19」は、1学期同様に100%の肯定的な評価を得た。便りやホームページのブログなど様々な方法における積極的な情報公開の成果だと考えられる。今後も情報発信の方法も模索するとともに、個別に保護者に児童の様子を伝えることも心掛けていきたい。</p> <p>○「項目20」の項目においても、1学期同様に100%の肯定的な評価がいただけた。急な天候の変化などがある中、日頃の丁寧な対応の成果であると考えられる。今後もこの評価を継続できるように、子供の安全が第一である学校として、校内の安全管理や登下校の見守り等、十分気を配っていきたい。</p> <p>○午前中5時間授業の体制となって6年目を迎えた。午前中5時間授業のよさとして、「午前中に集中して学習ができる」「6時間授業の日も、午後1時間の授業なので気持ちが楽」「下校時刻が他校より早いので、放課後の自分の時間が多い」「昼休みの時間が長いから、友達と遊べて楽しい」などを夏休み明けに具体的に児童に説明したことが功を奏し、児童の肯定的評価が増えた。しかしその一方で、否定的な意見も見られる。特に休み時間が5分しかないときの対応に困っているという意見が見られた。これについては、休み時間の過ごし方を改めて考えさせるとともに、児童や保護者に午前中5時間授業のよさとして自分たちの放課後の活動にゆとりがもてることや、教職員の出張によりクラスを空けることがあっても、自習にすることは少なく、学習時間をきちんと確保できることなど、午後の授業が1時間という午前中5時間授業の強みであることなど、デメリットよりもメリットの方が多くをアピールしていきたい。</p>			

# 学校教育目標 「湖畔に輝ける子ら」

学校経営目標 **主体性が育まれる学校づくり～にしきがっ子を合言葉に～**

合言葉 **にこにこと じぶんから きもちをこめて がんばる子**

<目指す子供像>

自分らしさを輝かせながら  
様々な場面で主体的に取り  
組む子

<目指す学校像>

一人一人が主役であり、安心  
して精一杯学び、明日も楽し  
みな学校

<目指す教職員像>

一人一人の子供のよさを捉  
え、的確に褒めて伸ばす教  
職員

**主体的に学び  
共に高め合う (知)**  
(自信をつける場)

**自分らしく輝く (徳)**  
湖畔にきらめく さざ波 のように  
一人一人がそれぞれ輝く  
(自己肯定感・主体性を高める場)

**健やかな心・体をつくる  
(体)**  
(自信をつける場)

キャリア教育  
の視点



かかわる力 (人間形成・社会形成能力)

自分を知る力 (自己理解・自己管理能力)



考える力 (課題対応能力)

つなぐ力 (キャリアプランニング能力)

**自分事として学び、社  
会や未来につなげる**

- 子供と教師による学びの意味・価値の共有
- 振り返りのタイミングと活動へのフィードバック
- 学びを生かす家庭学習の充実

**対話を通して学びを深める**

- 全学年に共通した授業展開を基盤にした、柔軟な展開の追求
- ペア学習・全体交流での対話的な学び、コミュニケーション力の育成
- 協働的な学びやICTの活用を生かした授業改善

**自分を見つめ、自信をも  
ってやりぬく**

- 自己を振り返る「自分を見つめる日」の実施
- 目標を細かな段階に分け「見える化」し、ポジティブな行動支援を機能させる
- PDCAサイクルで成長を促す明日葉カード・行事の設定

**友達とともに輝く**

- 友達のよさを見付ける「輝きを見付ける日」の実施
- 企画力を育む縦割り班・全校活動への参画体験
- 多くの友達と関わる異学年との交流活動の実施

**健やかな生活習慣を築く**

- すこやかチェックの実施
- 心や体への影響を学ぶ「メディアの日」の実施(年間5回)

**進んで運動し、体力を高める**

- スポーツフェスティバルの実施
- チャレンジ運動の実施
- 基礎体力を高めるサーキットトレーニングの実施
- 適切な目標設定と共有
- スモールステップによる達成感の向上

**西気賀小コミュニティ・スクール**

**地域とともにある学校づくり推進**

学校・家庭・地域(西気賀の子どもを育てる会)が協働して育てる土壌・地域の強みを生かした学校支援活動

**社会に開かれた教育課程の実現**

細江中学校区で目指す子供像

「夢と希望をもち、力強く歩み続ける子」

**はままつの人づくり (未来創造・市民協働)**

夢と希望を持ち続ける子供

自分らしさを大切にする子供

これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

**新学習指導要領【理念：よりよい学校教育を通して よりよい社会を創る】**

社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となる子の育成

自分のよさや可能性を認識

他者を価値ある存在として尊重

多様な人々との協働

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1 火		1 木	14年耳鼻科検診9:00、⑥カット14:05下校、家庭確認	1 日	環境美化の日(浜名湖クリーン作戦)	1 火	45年和船④6年カヌー体験①	1 金		1 月	資源回収②～8:00、給食開始、体格測定、委員会活動⑤
2 水		2 金	⑥カット14:05下校、仲良し地域探、縦割り遊び	2 月	3年佐藤農園訪問、VS清掃、45年⑥カット	2 水	朝-読み聞かせ	2 土		2 火	避難訓練
3 木		3 土	憲法記念日	3 火	45年和船発足会①	3 木		3 日		3 水	
4 金		4 日	みどりの日	4 水	4年大原浄水場見学、会礼(命について考える)	4 金	6校時回泳練習	4 月		4 木	
5 土		5 月	こどもの日	5 木	田植え体験、ふれあい花壇(昼活動)	5 土		5 火		5 金	
6 日		6 火	休業日(みどりの日)	6 金	委員会活動③	6 日		6 水		6 土	
7 月	特4日課、新形式・始業式、学級写真撮影、入学式準備	7 水	朝-読み聞かせ、雑がみアルミ缶回収	7 土		7 月	委員会活動④	7 木		7 日	
8 火	特4日課、入学式	8 木	内科検診13:15	8 日		8 火	45年和船予備	8 金		8 月	
9 水	体格測定・視力検査、給食開始、地区別児童会	9 金	委員会活動②、3年⑥カット、資源回収①15:00～	9 月	命について考える週間(～13日)、教育相談週間～13日	9 水	明日葉カード'振り返り	9 土		9 火	45年和船⑤
10 木	委員会活動①、3年⑥カット、雑がみの日	10 土	資源回収①	10 火	4年下水道教室、雑がみの日	10 木	浜名湖海洋体験予備日、雑がみの日	10 日	山の日	10 水	雑がみの日
11 金	1235年聴力検査	11 日	資源回収①	11 水	命について考える日、朝-読み聞かせ、自分を見つめる日	11 金	123年13:50下校、クラブ活動②	11 月	振替休日	11 木	
12 土		12 月	資源回収①～8:00	12 木	56年なごみ会交流、全校遊び	12 土		12 火	閉庁日	12 金	
13 日		13 火	歯科検診13:30	13 金	竜宮館お話し会①(昼活動)	13 日		13 水	閉庁日	13 土	
14 月	交通安全教室、給食後13:15下校	14 水		14 土		14 月	6校時回泳練習	14 木	閉庁日	14 日	
15 火	給食後13:15下校、計算力実態調査2-6年	15 木	全校代表委員会(企画)	15 日		15 火		15 金	閉庁日	15 月	敬老の日
16 水	尿検査1次	16 金	宿泊訓練保護者事前説明会	16 月	学校保健週間(～6/20)	16 水	ダブルハルカヌー体験1回目、地区別児童会	16 土		16 火	45年和船直前練習⑥
17 木	6年全国学力学習状況調査国・算・理	17 土		17 火	45年和船②、56年薬学講座6校時	17 木	⑥カット14:05下校、個別面談PM	17 日		17 水	朝-読み聞かせ
18 金	1年生を迎える会+縦割り発足会(児1)	18 日		18 水	歯科講座③12年④3456年	18 金	⑥カット14:05下校、30分間回泳、個別面談PM	18 月	閉庁日	18 木	ダブルハルカヌー体験2回目
19 土		19 月		19 木	12年ひまわり会交流、3年とよだ農園訪問	19 土		19 火		19 金	
20 日		20 火	14年心電図検査、3456年交通安全リーダーと語る会、雑がみの日	20 金	授業参観日4・5校時、③～6年学校保健委員会、雑がみの日	20 日		20 水		20 土	
21 月		21 水	給食後13:15下校、尿検査3次	21 土		21 月	海の日	21 木		21 日	
22 火	12年眼科検診13:30	22 木		22 日		22 火	⑥カット14:05下校、給食終了、個別面談予備日	22 金		22 月	456年カヌー体験
23 水		23 金	演劇鑑賞会	23 月	③水辺の安全講習、6校時回泳練習	23 水	特4日課、終業式(行1)	23 土		23 火	秋分の日
24 木	56年新体力テスト(体2)	24 土		24 火	45年和船③	24 木	夏季休業期間～8/28	24 日		24 水	
25 金	特4日課、給食なし下校、授業参観、P総会(紙面)、避難訓練&引き渡し、個別面談	25 日		25 水	浜名湖海洋体験	25 金		25 月		25 日	新体力テスト
26 土		26 月		26 木	4年天竜エコテラス見学(伊目小と合同)	26 土		26 火		26 金	全校代表委員会、新体力テスト予備日
27 日		27 火		27 金	6年浜松市博物館訪問、123年13:50下校、クラブ活動①	27 日		27 水		27 土	
28 月	⑥カット14:05下校、個別面談	28 水	防犯教室、給食後13:15下校	28 土		28 月		28 日		28 日	
29 火	昭和の日	29 木	45年かわな野外活動センター宿泊訓練、6年こころの劇場AM、6年弁当	29 日		29 火		29 月	特4日課、始業式、避難訓練、雑がみアルミ缶回収、資源回収②15:00～	29 日	
30 水	個別面談(予備日)、尿検査2次、雑がみの日	30 金	45年かわな野外活動センター宿泊訓練、雑がみの日	30 月	雑がみの日	30 水		30 土	資源回収②	30 火	前期終了、雑がみの日、45年細江湖一周
		31 土				31 木		31 日	資源回収②		
日	17日	日	20日	日	21日	日	16日	日	1日	日	20日
給	14回	給	19回	給	20回	給	14回	給	0回	給	20回

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 水○	ｽﾌﾟFes練習、3年マックスパリュール見学	1 土		1 月○	委員会活動⑧	1 木	元日	1 日		1 日	
2 木○	細江湖一周予備日、委員会活動⑥、3年⑥カット	2 日		2 火○	456年和船船底清掃1回目	2 金	年末年始の休業日	2 月○		2 月○	⑥カット14:05下校
3 金○	123年13:50下校、クラブ活動③	3 月	文化の日	3 水○		3 土		3 火○	新入学説明会、12年給食後13:15下校、新入学児童との交流(5年)	3 火○	⑥カット14:05下校
4 土		4 火○	教育相談週間～7、委員会活動⑦	4 木○		4 日		4 水○		4 水○	6年生を送る会
5 日		5 水○	特4日課-12:50下校、読書週間(～11/21)	5 金○		5 月	閉庁日	5 木○	5年こども音楽鑑賞教室AM、5年お弁当	5 木○	⑥カット14:05下校
6 月○	ｽﾌﾟFes練習	6 木○	全校遊び	6 土		6 火		6 金○	委員会紹介(6年→3年)	6 金○	⑥カット14:05下校、全校遊び、防災週間(～12日)
7 火○	3年福祉体験	7 金○	図書集会(情報)	7 日	地域防災訓練	7 水●	特4日課、始業式	7 土		7 土	
8 水○	朝-読み聞かせ、ｽﾌﾟFes総練習	8 土		8 月○		8 木○	給食開始、体格測定	8 日		8 日	
9 木○		9 日		9 火○	456年和船船底清掃2回目、3年みっかび農協選果場見学	9 金○	委員会活動⑨	9 月○	ありがとうウイーク(～14日)	9 月○	⑥カット14:05下校、卒業式練習
10 金○	ｽﾌﾟFes練習+準備、⑥カット14:05下校、雑がみの日	10 月○	雑がみの日	10 水○	朝-読み聞かせ、雑がみの日	10 土		10 火○	雑がみの日	10 火○	⑥カット14:05下校、雑がみの日
11 土●	特4日課、ｽﾌﾟーツフェスティバル、給食なし親子下校	11 火○	ひとりひとりにいい声掛けデー、5年ｽｽｷ歴史館(伊目小と合同)	11 木○		11 日		11 水	勤労感謝の日	11 水○	卒業式練習
12 日		12 水○	朝-読み聞かせ、修学旅行出発式(昼の放送)	12 金○	チャレンジ1年生(新入学児童体験入学)	12 月	成人の日	12 木○		12 木○	
13 月	スポーツの日	13 木○	6年修学旅行	13 土		13 火○		13 金○	特5日課、ありがとう集会、にしきがっ子発表会、懇談会	13 金○	卒業式総練習、⑥カット14:05下校、給食終了、委員会決定
14 火	休業日(ｽﾌﾟーツフェスティバル)	14 金○	6年修学旅行、34年ほほえみ会交流	14 日		14 水○	朝-読み聞かせ	14 土		14 土	
15 水○		15 土		15 月○	⑥カット14:05下校、個別面談	15 木○		15 日		15 日	
16 木○	稲刈り(全校)	16 日		16 火○	特4日課、⑥⑥カット、12:50下校、持久走記録会、個別面談	16 金○	チャレンジ集会(情報)	16 月○	VS清掃、委員会体験週間3年(～3/7)	16 月○	特5日課、修了式、卒業式練習、1-5年弁当・卒業式準備、6年⑤⑥カット
17 金○	12年13:50下校、クラブ活動④最終、3年クラブ見学	17 月○	6年⑥カット下校	17 水○	持久走記録会予備日、地区別児童会、個別面談予備日	17 土		17 日	委員会活動⑩(最終)、3年⑥カット	17 火○	卒業式
18 土		18 火○	45年姫街道資料館訪問	18 木○	⑥カット14:05下校、給食終了	18 日		18 水○	朝-読み聞かせ、3年浜松市博物館(伊目小と合同)	18 水○	
19 日		19 金○	12年西気賀幼稚園児との交流、竜宮館お話し会②(昼活動)	19 土●	特4日課、終業式	19 月○	教育相談週間～24日	19 木○		19 木○	
20 月○	避難訓練、雑がみの日	20 土	特5日課、授業参観5校時、雑がみの日	20 日	冬季休業期間～1/6	20 火○	雑がみの日	20 金○	雑がみの日	20 金○	春分の日
21 水○	2年細江町図書館訪問、縦割り遊び、出前説明会6年	21 金○	資源回収③15:00～、読書週間最終日	21 日		21 水○		21 土		21 土	
22 水○		22 土	資源回収③	22 月○		22 木○		22 日		22 日	
23 木○		23 日	勤労感謝の日、資源回収③	23 火		23 金○	給食集会(健康)、資源回収④15:00～	23 月	天皇誕生日	23 月	
24 金○	3年尉ヶ峰登山、3年お弁当	24 月○	振替休日、資源回収③	24 水		24 土	資源回収④	24 火○	⑥カット14:05下校、	24 火○	
25 土		25 火○	木曜日課、資源回収③～8:00	25 木	閉庁日	25 日	資源回収④	25 水○		25 水○	
26 日		26 水○		26 金	閉庁日	26 月○	資源回収④～8:00	26 木○	⑥カット14:05下校	26 木○	離任式
27 月○	VS清掃	27 火○	火曜日課、餅つき(全校)、5年市学力調査	27 土		27 火○		27 金○	⑥カット14:05下校	27 金○	
28 水○	ふれあい花壇(昼活動)、修学旅行保護者事前説明会	28 金○	6年小小交流	28 日		28 水○	細江中入学説明会	28 土		28 土	
29 水○	特4日課-12:50下校	29 土		29 月	年末年始の休業日	29 木○	縦割り遊び			29 日	
30 木○	就学時健診、3-6年⑥カット、13:15下校、雑がみの日	30 日		30 火	年末年始の休業日	30 金○	竜宮館お話し会(昼活動)、雑がみの日			30 月	
31 金○	12年都田公園秋見つけ(伊目小と合同)、12年弁当			31 水	年末年始の休業日	31 土				31 火	
日	22日	日	18日	日	15日	日	17日	日	18日	日	12日
給	21回	給	18回	給	14回	給	16回	給	18回	給	10回

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 (

)

<本年度の目標>

- 「地域とともに歩む学校づくり、子供たちがお互いの良さを認め合い良さを伸ばす教育」を継続していきたい。小規模校・西気賀の魅力が強めていくため、地域に協力を求める体制づくりをしていきたい。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

※ 委員個人の意見だけでなく、協議会としての視点で記載する。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

※ 委員個人の意見だけでなく、協議会としての視点で記載する。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

※ どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

※ 委員個人の目標だけでなく、協議会全体としての目標を記載する。

※ 熟議の準備として、事前に御記入ください。

※ 協議会終了後、回収させていただきます。

令和6年度 第1回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月16日（木） 13時37分から15時17分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 音楽室
- 3 出席委員 柴田昌男、山崎和久、西岡由紀子、杉浦雅巳、柳瀬幸一、名倉敦子
- 4 欠席委員 縣智美
- 5 学 校 村松昌彦（校長）、徳増弘宣（教頭）、間淵由利子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野知子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 間淵由利子
- 9 会長の選出及び副会長の選出

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、昨年度に引き続き柴田委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。また、その後会長に選任された柴田委員から山崎委員を副会長に指名する旨の報告があった。

10 議長の選出

司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、杉浦委員が本日の議長を務めることを申し出、全員意義なくこれを承認した。

11 令和5年度協議会自己評価の確認

柴田会長から前年度学校運営協議会自己評価の説明があり、今年度の目標（取組の重点）の確認があった。

12 協議事項

- (1) 学校運営の基本方針の説明
- (2) いじめ防止基本方針について
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

13 会議記録

司会の徳増教頭から、委員総数7名中6名の参加があり、過半数を超えているため会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校運営の基本方針の説明について

議長の指示により校長から配布資料に基づき学校運営基本方針について説明があった（昨年度第4回学校運営協議会にて承認済）。これについて委員から以下の発言があった。

- ・ 校長先生から複式学級についての詳細な説明を聞き、理解が深まったとともに複式の良さを認識できた。西気賀小入学者減少に歯止めをかけるきっかけとなると思うが、複式学級について地域の方や保護者に認知してもらおう方がいいと痛感した。そのために何ができるのか考えたい。（柴田会長）
- ・ 複式学級の良さ、西気賀小の良さを地域や保護者にもっと知ってもらうために積極的に学校に出向いて授業や行事に参加参観してもらおうといいと思う。そのために広報活動や掲示物を利用したPR活動に積極的に取り組んでいきたい。（西岡委員）
- ・ 私自身が和船活動に参加させてもらい、子供たちと触れ合うことができ本当にうれしいし

楽しい。ありがとうございます。(杉浦委員)

- ・ 和船は西気賀小ならではの活動であり、子供たちにとって素晴らしい経験になっている。このことをもっと外部の方に知ってもらいたい。素晴らしい活動が周知されれば西気賀小について興味を持ってもらうきっかけになると思う。(柳瀬委員)
- ・ 子供たちのそれぞれの得意分野を伸ばしたり、可能性を引き出したりするきっかけ作りとして何ができるか考えた時、外部講師(著名人等)を招いて講話等をしてもらう機会を作ってあげたいと思う。将来について考えるきっかけにもなるのでは?(柴田会長・山崎委員)

(2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により校長から配布資料に基づき方針について説明があり、全員意義なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により教頭から別紙資料に基づき学校運営の基本方針を具現化するために必要な活動についての説明があり、全員意義なくこれを承認した。

(4) その他

柴田会長より6/11(火)の田植えボランティア募集のお願いがあり、各団体や地域等で、声掛けを行うこととなった。

14 連絡事項

司会より今後の運営協議会の予定について報告があった。

- ・ 第2回学校運営協議会開催予定日 令和6年7月23日(火) 13:30～  
内容：担任による各学年の実態や学級経営の説明、支援方法についての熟議



# 西気賀小

R6.5月発行

NO.1

## コミュニティ・スクール便り

### ～今年度もスタート！西気賀小コミュニティ・スクール！～

5月16日(木)に令和6年度第1回学校運営協議会が開催されました。今年度は新加入を含め7名の委員さんととも西気賀小学校の教育活動について話し合いをしたいと思っております。昨年度同様、「地域とともに歩む学校作り」を目指し、学校と地域をつなぐ学校支援コーディネーターさんにサポートしていただきながら、子供たちの学校教育活動がより良いものになるように積極的に取り組んでいきたいと思っております。

協議会では学校側より令和6年度の学校経営方針や夢育やらまいか事業、いじめ防止基本方針についての説明があり、全会一致で承認されました。なかでも学校の教育活動で今回話題にあがったのが複式学級についてでした。校長先生が複式学級について改めて説明をしたところ、委員さんから「校長先生の説明で複式学級について理解が深まった」「複式の良さがわかった」という意見が多く出ました。加えて昨今の児童数減少にもふれ、複式学級の良さをもっと保護者や地域の方に周知していけば西気賀小入学者数増加につながるのでは？という意見も出ました。そのためにできることは何か？ということについて次のような意見があがりました。

- ・ 広報活動(回覧板を利用したり、地域のお店等に掲示物を貼らせてもらったりする)
- ・ 学校行事の参観が可能なものがあれば積極的に公開する
- ・ 実際に複式学級の子供たちが学習している姿を参観していただく

子供たち一人一人と先生・学校との距離が近く、個々に手厚くサポートができるのは小規模校ならではのメリットだと思います。小規模ゆえ競争心に欠けるのでは？と不安に感じている保護者も多いと思いますが、少ない人数ながら子供たちは切磋琢磨して学校生活を送っています。そんな生の姿をぜひ多くの皆様に知ってほしいなと思えました。そのために協議会としても何ができるかを積極的に話し合いたいと思っております。

### 令和6年度西気賀学校運営委員および学校支援コーディネーター紹介

**会長** 柴田昌男さん(下村民生児童委員)

**副会長** 山崎和久さん(中区自治会長)

**委員** 柳瀬幸一さん(和船ボランティア会長)、杉浦雅巳さん(寸座民生児童委員)

西岡由紀子さん(中区民生児童委員)、縣智美さん(元PTA会長)

名倉敦子さん(PTA会長代理)

**学校支援コーディネーター** 西岡由紀子さん、縣智美さん

佐藤憲孝さん(下村子供会)

1年間、よろしくお願いします！



≪西気賀小ブログQRコード≫

### ボランティアさん大募集☆彡

今年度初の試み、「和船で運んだ苗で田植えをする」活動を下記日程で行います。和船本来の仕事→苗や稲を運ぶ+地域の重要な産業を支えていた和船を実体験として学ぶ機会を子供たちに与えたい、という思いから地域と学校と協働で計画をしました。その際にお手伝いしてくださるボランティアさんを募集しています。子供たちと楽しい時間をぜひ過ごしてください。日程および連絡先は下記になりますのでよろしくお願いいたします。

日時：令和6年6月11日(火)9時30分～11時30分 【予備日：6月18日(火)】

場所：沖通り配水場横の田んぼ

交通手段：現地集合可能な方は直接現地へ。当日、低学年の子供たちが利用するマイクロバスに乗り合い可能ですので、そちらを利用されたい方は小学校集合をお願いします。

連絡先：西気賀小学校 ☎ 523-0142 受付日6月4日(火)



# 西気賀小

R6. 7月発行  
臨時号

## コミュニティ・スクール便り

### 「西気賀小Q & A」ができました

令和6年度「西気賀の子供を育てる会」の取り組みとして、地域にお住いでお子様の就学先に悩まれている方に、複式小規模校である西気賀小への不安や疑問の解消に役立てていただくため、西気賀小の保護者を対象にしたアンケート調査を行いました。学校からも補足のコメントを加え、「西気賀小Q & A」に整理しました。

#### 「小規模校のメリット、デメリットは何か。」

<保護者の回答>

##### 【小規模校のメリット】

- ・小規模だからこそ体験できることがたくさんある。手厚い授業、先生達との関わり。
- ・人数が少ない分、他学年との関わりがもてて、みんな仲良し！が強い。
- ・人数でマイナスに感じる事よりも、プラスに感じる事の方が多かったです。子供と先生が分かり合っていて、年に関係なく接する事が出来ていると思います。
- ・少人数ならではの良さ（皆 顔と名前を覚えられることなど）が多い。
- ・一人一人に目が行き届き、きめ細やかなサポートを受けられる。
- ・一人一人手厚い教育を受けられること。
- ・人数が少ない為、先生が一人一人に対応してくれている。
- ・子供のことで先生が気づいたことを伝えてくださいますが、その内容が「良く見えるなー」「しっかり見てくれているから、気づいてもらえるのだな」と思うことが多い。それが担任の先生だけでなく他の先生からも聞ける
- ・子供が安心してすごせていると思う。
- ・先生とほぼ1対1での対応ができるから、授業でわからなくてもすぐに気づいて教えてもらえる。
- ・先生方が子供のことをよく見て指導してくれるので良かったです。
- ・一人一人が皆主役になれる機会があると思います。
- ・異学年とのつながりができる。
- ・先生方の思いが伝わってくる。安心して学校に通わせられる。
- ・ブログ毎日更新で学校全員の笑顔を見ることができる。

##### 【西気賀小のよさ】

- ・地域の人々の協力で自然とふれあう体験ができること。
- ・和船やカヌーなど、浜名湖での活動ができる。異学年の子供たちともふれあえる。
- ・他の学校では体験できない事がたくさんあること。
- ・さまざまな体験ができる。

#### <学校のコメント>

小規模校のデメリットとしては、本校のような小規模校では、大規模校のような大集団での体育的行事や文化的行事ができないことや、学級での話し合いでも多様な意見を出し合うことが難しい場面も多いことが考えられます。その代わりに、メリットとして、小規模だからこそできる活動も多くあります。また、小規模校の特徴を生かし、工夫することで、デメリットと考えられること（弱み）を、強みに変えることもできます。

その一つとして、今年度から「企画力」を育てる取り組みを行っています。今年はスタートの年として、異年齢集団で話し合う活動を始めました。大規模校では各学級の代表者による児童会の代表委員会を行っていますが、本校では全児童で行っています。縦割り班や全校で、異なる考え方や立場をもつ子供たちが話し合う場を意図的に増やし、楽しい活動を企画運営する「参画体験」を全校児童につまませます。大規模校では一部の子供にしかなないことの多い「企画運営する体験」も小規模校ならばすべての児童に体験させることができます。

このように、小規模校では、一人一人の活躍の場が設けられ、子供の成長を丁寧に支援していくことができるというよさがあります。

### **「人数が少ないことで友達関係の難しさや、いじめが心配。また、トラブルがあった時に、子供が孤立してしまわないか不安。」**

#### <保護者の回答>

- ・人数が少ないからこそ、子供の事を気にかけてもらえていると思う。
- ・特に、目立つ様なタイプでは無いと思うけど、先生方や他学年の子達にも、覚えてもらえていると思う。
- ・先生が常に気にかけてくださるし、子供達同士の仲が良いため、今の所孤立の不安はないです。

#### <学校のコメント>

クラス替えない小規模校では、一見穏やかそうに見えても人間関係の固定化による生徒指導上の問題は常に潜在していると考えています。学校では子供たちの変化や小さな表れを見逃さないよう努めています。また、縦割り活動や全校活動などで、より多くの関わりをつくることで学年の人数の少なさをカバーし、同時によい人間関係を構築する力を付けていきたいと考えています。

### **「少人数で、十分な学習ができるかどうか。子供をちゃんと見てもらえるかどうか心配。」**

#### <保護者の回答>

大集団を経験する事は出来ないが、より個に特化した学習を行なう事が出来ていると思う。

#### <学校のコメント>

国で定めた学習指導要領の内容は確実に指導しています。体育科や音楽科など、ある程度の人数がいた方が活動しやすい内容があるため、複数学年で合同授業を実施するなどしています。国語科や算数科など単年度でその学年の内容を履修する教科と、体育科や音楽科、図画工作科、道徳等は2年間で2学年の内容を履修するよう計画的に指導しています。

## 「複式学級になると、どのように授業が行われるのか、子供たちは集中して授業に取り組めるのか」

### <保護者の回答>

授業参観に行って、授業の様子を見て不安は無くなりました。

### <学校のコメント>

1人の教員が2学年以上の学級を担当することを複式学級と呼んでいます。同じように1人の担任が2つの学年を同時に指導することを複式授業と呼んでいます。

複式学級と聞くとすべての授業を複式で行っているように感じるかもしれませんが、実際のところはそうではありません。本校では授業形態を3種類に分けて実施しています。①単独授業、②複式授業、③合同授業です。①単独授業は一般的な1学年1教員での授業、②は別の内容を行う2学年を1教員で行う授業、③は同じ内容を行う2、3学年を1教員で行う授業です。

複式授業をできるだけ減らすために、教員を多く配置する制度があるため、学級数に対する教員の割合が多くなっています。本校では6つの学年に対して授業を担当できる教員が7名おり、多くの授業を単独で行うことができます。複式授業の形式をとる場合も実際にはもう1人の教員を指導に充てることのできるため、授業中に（担任が片方の指導をしている間に）自習のような形になることはなく、常に指導者がいる状態で授業が行われています。

## 「どうしても性格的に合わない人がいた時に子供が上手く生活を送ることができるか。」

### <保護者の回答>

どの学校でも起こりうる事ですが、少人数では避けるという回避行動は取れないと感じます。しかし、先生方のフォローして下さる体制は素晴らしいと思います。

### <学校のコメント>

学級の人数が少なく、クラス替えのない本校では、性格的に合わない子ども、6年生まで一緒に生活することになる可能性があります。そういった場合には、その子が望む「かかわり方」を丁寧に受け止めながら、どのようにかかわるとよいかを一緒に考え、よりよい「かかわり方」について学んでいけるようにしています。また、いろいろな学年の友達と活動したり、遊んだりする場も多く設定し、子供たちがかかわりを学ぶ機会を大事にしています。

## 「小学校では皆で仲よく過ごせると思うのですが、中学校に入った時に、なじむことができるのかなと心配。」

### <学校のコメント>

指定中学の細江中学校は、気賀小、中川小、伊目小、西気賀小の4校が集まりますので、入学当初は人の多さや中学校の生活には驚くことが多いと思います。そこで、細江中学校区では、中学進学時のギャップを少しでも緩和できるように、4校の6年生が一堂に集まり交流会を行っています。普段あまり目にする事のない大人数での活動は、本校の子供たちにとってはとても貴重な経験だと思います。

中学校への適応については個人差があるため「西気賀だから」というものばかりではないと思いますが、現在本校で取り組んでいる縦割り集団や全校の活動、苦手なことを乗り越えるための支援というのは、中学に入ったときの支えになると考えています。

令和6年度 第2回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年7月23日（火） 13時30分から15時05分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 図書室
- 3 出席委員 柴田昌男、山崎和久、西岡由紀子、杉浦雅巳、柳瀬幸一、名倉敦子、  
縣智美
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 村松昌彦（校長）、徳増弘宣（教頭）、提髪英幸（教務）、  
森田絵奈（1・2年担任）、谷川勇介（3・4年担任）、  
村田友香（5・6年担任）、間淵由利子（CS ディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CS ディレクター 間淵由利子
- 8 議長の選出 杉浦委員が、議長を務めることを申し出、全員意義なくこれを承認した。
- 9 前回会議録確認 CS ディレクター間淵より、今年度の目標（取組の重点）を中心に、前  
回の内容を確認した。

10 熟議

各グループの討議内容は以下の通り

Aグループ（柴田委員・縣委員・提髪先生・村田先生・間淵CSディレクター）

○学校評価アンケートを受けて

- ・地域の様々な方が関わっているのがわかる。児童数が減少し小規模になっていっても西気賀らしさが健在であると感じた。
- ・年齢層的に年配が多いので若年層にも関わってもらえたらよいと思う。

○地域との関わり方について

- ・地域活動が減っている中で学校のうちに縦割り活動があるのはありがたいし継続してほしい。また、子供会のイベント等は楽しいようなので学区を越えて地域全体で交流があるとよいと思う。
- ・地域活動で役員だけでなく地域のみんで協力してイベント等企画運営するほうがよいと思う。

○CSとして今後活動に必要なこと

- ・例えば勉強会やイベント等開催する際は、担当の実行委員を各地区で募って皆で企画運営するようにした方が将来的に継続していけると思う。

Bグループ（山崎委員・杉浦委員・村松校長・森田先生）

○学校評価アンケートを受けて

- ・いじめについて子供たちの考え方が分かった内容になっていたのがよかった。

○地域との関わり方について

- ・地域の方がみな協力的なので学校として本当にありがたい限り。
- ・子供たち個々の良さを伸ばし、自信を持たせ長所を伸ばす、といった教育活動を継続してほしい。

○CSとして今後活動に必要なこと

- ・地域の方含めCS活動は十分充実しているのでこれ以上望むことはないと感じている。（村松校長）しいて言うなら将来的に長く学校に関わってもらうために継続的な活動を望む。

Cグループ（西岡委員・柳瀬委員・名倉委員・徳増教頭・谷川先生）

○学校評価アンケートを受けて

- ・小規模校で少人数なので一人一人にきめ細やかな指導ができています。また、学習の一環である地域探検を通して西気賀には地域に学ぶ場所がたくさんあることが分かった。

○地域とのかかわり方について

- ・西気賀小学校は地域の方に支えられ、育ててくれているのだと思った。西気賀の今昔についても地域の方に教わることでより深い歴史を学ぶことができていると思う。

○CSとして今後活動に必要なこと

- ・地域との関わりであがった西気賀の今昔を語ってくださる方を募りたい。継続的な活動

につなげるべきだと思う。そのためにも打ち合わせや話し合いの場は必要不可欠だと思った。

11 その他連絡事項

司会の徳増教頭より今後の活動予定について報告があった。

○第3回学校運営協議会

日時 令和6年11月21日(木)14:00~15:30

内容 西気賀っ子に、どんな力が必要か

○第4回学校運営協議会

日時 令和7年2月14日(金)15:00~16:00

○スポーツフェスティバル

日時 令和6年10月12日(土)8:10~11:00

場所 西気賀小体育館

○参観会

日時 令和6年11月21日(木)13:00~13:45



# 西気賀小

R6.7月発行  
NO.2

## コミュニティ・スクール便り

### ～グループ討議で西気賀小学校を語る～

毎日暑い日が続きますが皆さん、元気にお過ごしでしょうか？猛暑が続く日々、エアコン等を利用して体調不良にならぬよう気を付けてお過ごしください。

さて、7月23日(火)に令和6年度第2回学校運営協議会が開催されました。今回は各学級の担任の先生も会議に参加していただき、運営協議会委員さんとグループ討議を行いました。

まず各学年の1学期の教育活動について担任の先生から説明がありました。これを通して子供たちの日々の活動や様子が分かったことと思います。

その後、3グループに分かれての活発な意見交換を行いました。各グループで出た意見・内容をまとめたものは会議録に掲載されておりますのでそちらをご覧ください。どのグループも西気賀小が地域とともに歩み、支えられていることを再確認できました。小規模校ならではの良さもさることながら、今年度新たな活動として行われた「和船での田植え」など、益々地域の方の協力なくしてできない、素晴らしい活動が増えた気がします。「子供たちの地域に対する思いを将来につながるよう、継続的に活動できるようにしたい。」という意見が多く出ました。

継続的なボランティア活動・教育活動への参加・協力をしていただくために、組織づくり、仕組みづくりが今後の課題になると思いました。

#### グループディスカッションの様子



《西気賀小ブログQRコード》

令和6年度 第3回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年11月26日（火） 15時00分から15時55分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 図書室(竜宮館)
- 3 出席委員 柴田昌男、山崎和久、西岡由紀子、杉浦雅巳、柳瀬幸一、名倉敦子、  
縣智美
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 村松昌彦(校長)、徳増弘宣(教頭)  
間淵由利子(CS ディレクター)
- 6 教育委員会 牧野知子(教育総務課)
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CS ディレクター 間淵由利子
- 9 議長の選出 出席委員の中から互選で西岡委員が議長を務めることになり、全員意義  
なくこれを承認した。
- 10 前回会議録確認 CS ディレクター間淵より、手元資料を参照し前回の内容確認した。
- 11 熟議

各グループの討議内容は以下の通り

★西気賀っ子に、どんな力が必要か

A グループ(柴田委員・杉浦委員・名倉委員・村松校長・間淵 CS ディレクター)

○来年度どんなところに力を入れていく必要があるのか

- ・小規模校の魅力、複式学級の魅力をどんどん外部に発信していく。そのために何ができるか考える。→複式学級についての勉強会があってもよいと思う。
- ・西気賀っ子が自分の地域のことだけでなく、他地域のことについて知ることも必要だと思う。→視野を広く持ち他地域の人と関わることで自分の地域の良さを再確認し、自信につなげる。
- ・今年度は子供たちの企画力を高める活動を多く取り入れていたようで、今後も継続して発展させていったらよいと思う。そのためには人の話を聞き、意見をしっかりと聞く。自分の意見についても周囲に伝えることも大切。
- ・和船活動によって子供たちが達成感を得られそれが自信につながっていると思うので、継続的に活動をしていけたらよい。
- ・今後の学校教育について～成績に表れない力→社会性・生きる力を身につけるためにどうすればよいのかを学んでほしい。人の話を聞く・苦しいこと、辛いことも耐えてやり抜く力(忍耐力)をつける必要がある。加えて協調性・社交性等も必要になってくると思う。

B グループ(山崎委員・西岡委員・柳瀬委員・縣委員・徳増教頭)

○来年度どんなところに力を入れていく必要があるのか

- ・今年度の活動を通して子供たちの企画力を高めることができていると思う。従来の企画力プラスアルファで今後も継続して経験したり活動したりしていくことが大切。
- ・縦割り活動を積極的に取り入れ学年を越えた交流・活動をすることで企画力が高まったのではないかと。これも小規模校だからこそ頻繁に活動できるのではないかと。異学年交流活動を通して子供たちの企画力がますます高まり、自信につながると思うので今後も継続することが大切。いろいろな気付きによって子供たちの可能性を高めることもできる。
- ・和船は西気賀小の特色であり素晴らしい活動。西気賀っ子にとってもとても大切な活動で和船を経験した上級生からこれから活動する下級生へアドバイスをし、自分自身の経験を伝えるということが出来る。それは人格形成や社会性を身に付ける上でとてもよいこと。今後も継続して活動して欲しい。

12 その他連絡事項

司会の徳増教頭より今後の活動予定について報告があった。

○第4回学校運営協議会

日時 令和6年2月14日(金)15:00～16:00 (同日に発表会・懇談会有り)

内容 令和7年度学校運営基本方針、学校関係者評価、自己評価

○持久走記録会

日時 令和6年12月17日(火)9:00～9:45 (予備日：12月18日)

場所 西気賀小学校運動場・サイクリングロード

○にしきがっ子発表会・懇談会

日時 令和7年2月14日(金) 午後 西気賀小学校



R6.12 月発行

NO.3



# 浜松市立西気賀小学校

## コミュニティ・スクール便り

### 西気賀小学校の魅力発信しよう！

長かった夏も終わり、やっと冬らしい寒さが到来しました。

冬休みまであと少し、体調管理に留意して元気に過ごしたいですね。

11月26日(火)に令和6年度第3回学校運営協議会が開催されました。今回の熟議では2グループに分かれてのグループディスカッションを行いました。グループディスカッションを通して、西気賀小学校の現状と未来についての活発な意見交換を行うことができました。

どちらのグループでも共通して話されたのは、「小規模校の魅力発信や複式学級のおよさをいかにして外部に発信するか」ということでした。素晴らしい特色をもつ小学校なので、もっともっと地域の方にも知ってもらいたいという思いは、どの委員さんにも共通しているように感じました。いろいろな学習や体験を児童全員で一緒に行う、いわゆる縦割り活動を頻繁に行うことができるのは、小規模校だからこそできるのだと思います。また、和船活動は他校に類をみないですし、この活動を通して子供たちは地域への感謝とともに各自の自信につなげることができているように思います。子供たちが学校で様々な取り組みをする中で、西気賀小学校に対する誇り・自信を身に付けることができるよう、周りの大人も一丸となってサポートしていけたらいいと思います。



あしたぼくん



《西気賀小ブログQRコード》

グループディスカッションの様子

# 令和6年度 学校に協力していただいた方々

※敬称を略させていただきます。

## 【年間】

- ・安全ボランティア 小川正寛、藤原正己
- ・読み聞かせボランティア(5月から2月の年間9回)  
◎西岡由紀子、藤本久美子、鶴見啓子、柴田久仁子、金子 緑、大谷亜由美、豊田晴世、  
風間あゆみ、豊田晶子、
- ・和船ボランティア(6月から10月の年7回)  
◎柳瀬幸一、縣 功、縣玄之助、伊藤 博、佐藤憲二、柴田昌男、杉浦雅巳、  
豊田新作、藤原正己
- ・クラブボランティア(6月から10月の年4回)  
図工：鶴見敏明、つり：内山保広、手芸：豊田美千代
- ・スクールガードリーダー(月に1~2回) 大場正美

## 【5月】

- ・4・5年総合 和船講座 藤原正己
- ・読み聞かせ①(読み聞かせボランティア)
- ・地域探検 バラ園 伊藤容子、伊藤隆
- ・3年総合 福祉体験 社会福祉協議会職員
- ・4・5年総合 和船講座 柳瀬幸一
- ・交通安全リーダーと語る会  
(細江警察署員、自治会長、民生児童委員、地区交通安全推進員、スクールガードリーダー、  
PTA 副会長、PTA 安全パトロール委員)
- ・田植え下見・ビデオ撮影 柴田昌男、清水益夫、山村義延
- ・6年社会 租税教室 宮澤憲一
- ・全学年 防犯教室 細江警察署員



## 【6月】

- ・6年総合 西気賀の歴史 中嶋雅子
- ・和船発足式、ボランティア総会、和船活動①  
和船ボランティア、育てる会(西岡由紀子)  
三ヶ日青年の家、PTA(風間あゆみ、杉浦由紀江)
- ・竜宮館お話し会 河合則子、柴田久仁子、平澤千安紀

- ・和船で運ぶ田植え体験

沖通り農地保全会、和船ボランティア、  
育てる会（西岡由紀子、柳瀬正代）

三ケ日青年の家、PTA ボランティア

- ・読み聞かせ②（読み聞かせボランティア）

- ・4年 下水道教室

管路管理総合研究所・市上下水道課

- ・5・6年 なごみ会交流

- ・3年社会 佐藤農園（ガーベラ栽培）見学

- ・6年総合 地域の方の話 村上 学

- ・1・2年 ひまわり会交流

- ・3年社会 とよだ農園（みかん栽培）見学

- ・和船活動②（和船ボランティア）

- ・5・6年保健 薬学講座 薬剤師 戸塚

- ・1・2年生活科 西気賀マリン見学

- ・食育講座 1・2年と3～6年 引佐健康センター管理栄養士、食育ボランティア

- ・4・5・6年 学校保健委員会 マインドサポーターEGAO 佐々木雅啓



### 【7月】

- ・和船活動③(和船ボランティア

三ケ日青年の家、ホンダマリン)

- ・6年 カヌー体験 杉山秀敏、縣 功

- ・読み聞かせ③（読み聞かせボランティア）

- ・和船活動④(和船ボランティア、三ケ日青年の家  
ホンダマリン)

- ・3年社会 出前講座 ジュニアサポーター浜松 鈴木康二、中村建設(株) 山崎建佑

- ・クラブ活動①（クラブボランティア）

- ・職員校内研修（和船） 柳瀬幸一、藤原正己、柴田昌男



### 【9月】

- ・1・2・3年 ダブルハルカヌー体験② 三ケ日青年の家

- ・和船活動⑤(和船ボランティア、ホンダマリン、育てる会（西岡由紀子）)

- ・読み聞かせ④（読み聞かせボランティア）

- ・ 4・5・6年カヌー体験活動 杉山秀敏、柴田昌男
- ・ 2年 ストレスマネジメント講座 SC 川瀬珠美、精神保健福祉センター 松尾詩子
- ・ 稲刈り下見・ビデオ撮影 柴田昌男、清水益夫
- ・ 和船直前練習⑥(和船ボランティア、  
三ヶ日青年の家、ホンダマリン)
- ・ 3年総合 UD 講座 区振興課 夏目、他1名

### 【10月】

- ・ 細江湖一周(和船ボランティア、三ヶ日青年の家  
ホンダマリン、4・5・6年PTA有志)
- ・ 3年社会科見学  
(みをつくし文化センター・マックスバリュー細江店)
- ・ クラブ活動③ (クラブボランティア)
- ・ 和船で運ぶ稲刈り体験  
沖通り農地保全会、和船ボランティア、育てる会  
三ヶ日青年の家、PTA ボランティア
- ・ 読み聞かせ⑤ (読み聞かせボランティア)
- ・ スポーツフェスティバル  
(地域種目：レクダンス) なごみ会
- ・ 高学年クルージング ホンダマリン
- ・ はざかけ体験 柴田昌男、清水益夫、杉浦雅巳
- ・ 5・6年家庭科 ミシン 豊田康恵
- ・ クラブ活動④ (クラブボランティア)
- ・ 1・2年生活科 校外学習  
(天竜浜名湖鉄道、細江図書館)
- ・ 3年尉ヶ峰登山 鶴見敏明、渡邊秀世
- ・ 3年社会科 スクール119 北消防署
- ・ 5年社会科 工場見学 ホンダマリン



### 【11月】

- ・ 脱穀体験 沖通り農地保全会
- ・ 低学年クルージング 西気賀マリン
- ・ 3・4年 ほほえみ会交流
- ・ いい声掛けデー 健全育成会
- ・ 読み聞かせ⑥ (読み聞かせボランティア)
- ・ 次世代起業家育成事業「浜松みらい塾」  
永田木材(株) 見学
- ・ 4・5年 姫街道民族資料館見学
- ・ 3年 細江図書館見学
- ・ 竜宮館お話会 平澤千安紀、柴田久仁子、河合則子
- ・ 音楽部活 合唱指導 五位野百合子(アクト音楽学院)
- ・ 3・4年 歯科保健教育講座



- ・餅つき 沖通り農地保全会、育てる会（名倉澄子、佐藤たか子、佐藤みちよ、柴田久仁子、西岡由紀子、瀬上）、PTAボランティア

### 【12月】

- ・4・5年総合 西気賀の漁業 藤原正己
- ・音楽部活 合唱指導 五位野百合子（アクト音楽学院）
- ・読み聞かせ⑦（読み聞かせボランティア）
- ・4・5年総合 西気賀の農業 JAとぴあ



### 【1月】

- ・読み聞かせ⑧（読み聞かせボランティア）
- ・1・2年 生活科「むかしのあそび（こま回し）」 小川正寛
- ・4、5、6年 和船船底清掃作業 三ヶ日青年の家
- ・竜宮館お話し会 平澤千安紀、河合則子、柴田久仁子



### 【2月】

- ・全校音楽 合唱指導 五位野百合子（アクト音楽学院）
- ・4、5、6年 和船船底清掃作業 三ヶ日青年の家
- ・5・6年 家庭科「SDGsとエシカル消費講座」  
浜松市 市民生活課くらしのセンター 山田、八木
- ・ありがとう集会（対象：58名）



ボランティアの皆様ありがとうございました。

